

四半期報告書

(第115期第2四半期)

自 平成21年7月1日
至 平成21年9月30日

わかもと製薬株式会社

東京都中央区日本橋室町一丁目5番3号

表紙

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移	1
2 事業の内容	2
3 関係会社の状況	2
4 従業員の状況	2

第2 事業の状況

1 生産、受注及び販売の状況	3
2 事業等のリスク	4
3 経営上の重要な契約等	4
4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析	5

第3 設備の状況	6
----------	---

第4 提出会社の状況

1 株式等の状況

(1) 株式の総数等	7
(2) 新株予約権等の状況	7
(3) ライツプランの内容	7
(4) 発行済株式総数、資本金等の推移	7
(5) 大株主の状況	8
(6) 議決権の状況	9

2 株価の推移	9
---------	---

3 役員の状況	9
---------	---

第5 経理の状況	10
----------	----

1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表	11
(2) 四半期連結損益計算書	13
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	15

2 その他	25
-------	----

第二部 提出会社の保証会社等の情報	26
-------------------	----

[四半期レビュー報告書]

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成21年11月13日
【四半期会計期間】	第115期第2四半期（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）
【会社名】	わかもと製薬株式会社
【英訳名】	WAKAMOTO PHARMACEUTICAL CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 石井 敬志
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋室町一丁目5番3号
【電話番号】	東京（03）3279局0371番（代表）
【事務連絡者氏名】	経理部長 増田 康彦
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区日本橋室町一丁目5番3号
【電話番号】	東京（03）3279局0371番（代表）
【事務連絡者氏名】	経理部長 増田 康彦
【縦覧に供する場所】	わかもと製薬株式会社 大阪支店 （大阪市東淀川区豊里六丁目29番6号） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第114期 第2四半期連結 累計期間	第115期 第2四半期連結 累計期間	第114期 第2四半期連結 会計期間	第115期 第2四半期連結 会計期間	第114期
会計期間	自平成20年 4月1日 至平成20年 9月30日	自平成21年 4月1日 至平成21年 9月30日	自平成20年 7月1日 至平成20年 9月30日	自平成21年 7月1日 至平成21年 9月30日	自平成20年 4月1日 至平成21年 3月31日
売上高（千円）	5,065,439	4,884,289	2,530,638	2,612,152	10,080,276
経常利益（千円）	353,299	84,224	72,567	185,210	607,372
四半期（当期）純利益（千円）	212,483	32,929	51,350	96,603	351,361
純資産額（千円）	—	—	12,901,498	12,812,827	12,763,150
総資産額（千円）	—	—	18,318,356	19,030,675	17,745,048
1株当たり純資産額（円）	—	—	374.49	372.22	370.70
1株当たり四半期（当期）純利益 金額（円）	6.17	0.96	1.49	2.81	10.20
潜在株式調整後1株当たり四半期 （当期）純利益金額（円）	—	—	—	—	—
自己資本比率（％）	—	—	70.43	67.33	71.93
営業活動による キャッシュ・フロー（千円）	628,225	300,405	—	—	824,582
投資活動による キャッシュ・フロー（千円）	1,145,178	△1,171,965	—	—	△189,320
財務活動による キャッシュ・フロー（千円）	△93,611	1,141,197	—	—	△187,329
現金及び現金同等物の四半期末 （期末）残高（千円）	—	—	3,695,099	2,732,877	2,463,239
従業員数（人）	—	—	436	459	435

（注）1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益金額は、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結会計期間において、当社及び当社の関係会社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社に異動もありません。

3 【関係会社の状況】

当第2四半期連結会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

4 【従業員の状況】

(1) 連結会社の状況

平成21年9月30日現在

従業員数（人）	459	(95)
---------	-----	------

(注) 従業員は就業人員であり、臨時雇用者数（嘱託、パートタイマー、派遣社員等）は、当第2四半期連結会計期間の平均人員を（ ）外数で記載しております。

(2) 提出会社の状況

平成21年9月30日現在

従業員数（人）	448	(84)
---------	-----	------

(注) 従業員は就業人員（当社から社外への出向者を除き、社外から当社への出向者を含む）であり、臨時雇用者数（嘱託、パートタイマー、派遣社員等）は、当第2四半期会計期間の平均人員を（ ）外数で記載しております。

第2【事業の状況】

1【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産実績及び仕入実績

イ 生産実績

当第2四半期連結会計期間の生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	前年同四半期比 (%)
医療用医薬品事業 (千円)	1,509,298	81.8
化粧品事業 (千円)	542,044	132.9
その他の事業 (千円)	155,226	65.1
合計 (千円)	2,206,569	88.5

(注) 1. 金額は売価換算であります。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

ロ 仕入実績

当第2四半期連結会計期間の商品仕入実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	前年同四半期比 (%)
医療用医薬品事業 (千円)	21,970	23.1
化粧品事業 (千円)	61,016	1,116.7
その他の事業 (千円)	90,526	155.2
合計 (千円)	173,514	109.2

(注) 1. 金額は実際仕入額であります。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. セグメント間の取引については、相殺消去しております。

4. 新製品の発売に備えて、化粧品事業の仕入実績が増加しております。

(2) 受注状況

販売計画に基づいて生産計画を立て、これにより生産を行っております。従って受注生産は行っておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結会計期間の販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	前年同四半期比 (%)
医療用医薬品事業 (千円)	1,725,670	106.8
薬粧品事業 (千円)	606,819	101.2
その他の事業 (千円)	279,663	88.5
合計 (千円)	2,612,152	103.2

(注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しております。

2. 前第2四半期連結会計期間及び当第2四半期連結会計期間の主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
(株)メディセオ・パルタックホールディングス	365,012	14.4	382,193	14.6
(株)スズケン	333,223	13.2	328,959	12.6

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 【事業等のリスク】

当第2四半期連結会計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

4【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第2四半期連結会計期間における医薬品業界は、引き続き医療費抑制策の基調は変わらず、また、大衆薬市場も低迷が続いており、厳しい環境下で推移いたしました。

そのなかにあつて当社グループの医療用医薬品事業では、主力製品である「ジクロード点眼液0.1%」、「リズモンT G点眼液」、「ゼペリン点眼液0.1%」等の眼科領域主力製剤の販売促進に加え、7月に後発品点眼薬のプロストン系緑内障・高眼圧症治療剤「イソプロピルウノプロストン点眼液0.12%サワイ」を発売し、普及活動に注力いたしました。

薬粧品事業では、主力製品「強力わかもと」の品揃えとしてアスペルギルス・オリゼーNK菌を用いた「わかもとNK胃腸薬」を8月から発売いたしました。脂肪消化酵素（リパーゼA P12）を加え消化作用を強化し第3類医薬品として販売活動に努めてまいりました。

その他の事業では、海外向け乳酸菌および点眼剤、医薬品原料の販売と他社受託品の受注に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結会計期間の売上高は26億1千2百万円（前年同期比3.2%増）、経常利益は1億8千5百万円（前年同期比155.2%増）、四半期純利益は9千6百万円（前年同期比88.1%増）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

事業別の売上高の状況につきましては、医療用医薬品事業では、新発売の「イソプロピルウノプロストン点眼液0.12%サワイ」が売上に寄与し、主力点眼剤の「ジクロード点眼液0.1%」、「リズモンT G点眼液」も増加いたしました。その結果、売上高は17億2千5百万円（前年同期比6.8%増）となりました。

薬粧品事業につきましては、主力製品の「強力わかもと」は横ばいで推移いたしました。新発売の「わかもとNK胃腸薬」が売上に寄与し、乳酸菌配合薬用歯磨き「アバンビーズ」も増加いたしました。その結果、売上高は6億6百万円（前年同期比1.2%増）となりました。

その他の事業では、輸出用「わかもと」は増加しましたが、海外向け乳酸菌が減少いたしました。その結果、売上高は2億7千9百万円（前年同期比11.5%減）となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末におけるキャッシュ・フローの残高は、前四半期連結会計期間末から5億3千6百万円増加し、27億3千2百万円となりました。その内容の主なものは次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結会計期間において営業活動により増加した資金は1億6百万円となりました。（前年同四半期に比べ収入が3千1百万円増加）

この主な要因は、税金等調整前四半期純利益が1億8千5百万円、非資金支出項目である減価償却費が1億6千5百万円、賞与引当金の増加が1億7千3百万円あった一方、売上債権の増加が1億4千万円あったためであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結会計期間において投資活動により減少した資金は1億6千7百万円となりました。（前年同四半期は6億1千万円の資金の増加）

この主な要因は、有形固定資産（主として相模大井工場の設備）の取得が1億9千6百万円あったためであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結会計期間において財務活動により増加した資金は5億9千7百万円となりました。（前年同四半期は2千2百万円の資金の減少）

この主な要因は、長期借入れによる収入が6億1千5百万円あったためであります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結会計期間において、当社グループが対応すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第2四半期連結会計期間における当社グループの研究開発活動の金額は2億2百万円であります。なお、当第2四半期連結会計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(5) 経営成績に重要な影響を与える要因と経営方針

医薬品業界では、医療制度改革による医療費抑制策が継続されるなか、厳しさが続いております。

その中で、自社の強みである「眼科領域」・「強力わかもとブランド」・「乳酸菌製造技術」を経営の柱とし、これら

の事業に研究開発、生産及び販売体制の経営資源を重点的に配分し、生産基盤を強化していく方針です。

第3【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第2四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

当第2四半期連結会計期間において、前四半期連結会計期間末に計画した重要な設備の新設、除却等について、重要な変更はありません。また、新たに確定した重要な設備の新設、拡充、改修、除却、売却等の計画はありません。なお、平成21年8月に完了を予定していました新点眼剤製造設備は、10月に引渡しを完了しました。

第4【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

①【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	120,000,000
計	120,000,000

②【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在発行数(株) (平成21年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成21年11月13日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	34,838,325	34,838,325	東京証券取引所 市場第一部	権利内容に何ら 限定のない当社 における標準と なる株式であ り、単元株式数 は1,000株であ ります。
計	34,838,325	34,838,325	—	—

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成21年7月1日～ 平成21年9月30日	—	34,838,325	—	3,395,887	—	2,675,826

(5) 【大株主の状況】

平成21年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合 (%)
キッセイ薬品工業株式会社	長野県松本市芳野19番48号	3,328	9.55
株式会社ブレストシーブ	大阪府茨木市西駅前町5番10号	2,500	7.17
朝日生命保険相互会社	東京都千代田区大手町二丁目6番1号	1,720	4.93
株式会社損害保険ジャパン	東京都新宿区西新宿1丁目26-1	1,690	4.85
株式会社みずほ銀行	東京都千代田区幸町1-1-5	1,393	3.99
株式会社千葉銀行	千葉県千葉市中央区千葉港1番2号	1,322	3.79
日本ゼトック株式会社	東京都千代田区九段南2丁目3-26	1,201	3.44
アクサ生命保険株式会社	東京都港区白金一丁目十七番三号	1,128	3.23
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内2丁目7番1号	1,045	3.00
新菱冷熱工業株式会社	東京都新宿区四谷2丁目4	750	2.15
計	—	16,078	46.15

(6) 【議決権の状況】

① 【発行済株式】

平成21年9月30日現在

区分	株式数 (株)	議決権の数 (個)	内容
無議決権株式	—	—	—
議決権制限株式 (自己株式等)	—	—	—
議決権制限株式 (その他)	—	—	—
完全議決権株式 (自己株式等)	普通株式 415,000	—	—
完全議決権株式 (その他)	普通株式 33,707,000	33,707	—
単元未満株式	普通株式 716,325	—	—
発行済株式総数	34,838,325	—	—
総株主の議決権	—	33,707	—

(注) 「完全議決権株式 (その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が3,000株 (議決権の数3個) 含まれております。

② 【自己株式等】

平成21年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数 (株)	他人名義所有株式数 (株)	所有株式数の合計 (株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合 (%)
わかもと製薬株式会社	中央区日本橋室町一丁目5番3号	415,000	—	415,000	1.19
計	—	415,000	—	415,000	1.19

2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

月別	平成21年4月	5月	6月	7月	8月	9月
最高 (円)	409	412	403	377	370	367
最低 (円)	388	394	346	336	346	344

(注) 最高・最低株価は東京証券取引所市場第一部によるものであります。

3 【役員】の状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当四半期報告書の提出日までにおいて、役員の変動はありません。

第5【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、前第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）及び前第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）は、改正前の四半期連結財務諸表規則に基づき、当第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）及び当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）は、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）及び前第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表並びに当第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）及び当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、京橋監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,721,064	1,252,442
受取手形及び売掛金	4,094,473	4,159,825
有価証券	1,211,812	1,210,796
商品及び製品	1,020,102	1,016,674
仕掛品	399,176	414,914
原材料及び貯蔵品	334,543	354,997
未収消費税等	—	78,086
繰延税金資産	277,089	297,435
その他	154,908	111,781
貸倒引当金	△20,000	△21,000
流動資産合計	9,193,172	8,875,952
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,199,109	2,060,049
機械装置及び運搬具（純額）	980,559	1,030,573
土地	337,241	337,241
建設仮勘定	3,002,726	1,990,188
その他（純額）	137,460	132,638
有形固定資産合計	* 6,657,097	* 5,550,691
無形固定資産		
特許権	3,437	6,875
借地権	67,707	67,707
ソフトウェア	43,384	50,621
その他	6,293	6,343
無形固定資産合計	120,823	131,547
投資その他の資産		
投資有価証券	1,738,416	1,559,044
保険積立金	700,225	723,479
繰延税金資産	591,655	674,630
その他	29,284	229,702
投資その他の資産合計	3,059,581	3,186,856
固定資産合計	9,837,502	8,869,095
資産合計	19,030,675	17,745,048

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	930,024	984,767
未払金及び未払費用	626,970	655,218
短期借入金	76,000	—
未払法人税等	33,094	130,604
未払消費税等	5,858	888
賞与引当金	293,100	292,900
役員賞与引当金	—	21,130
返品調整引当金	11,000	12,000
設備関係支払手形	109,681	29,064
設備関係未払金	1,291,478	1,146,666
その他	24,554	26,928
流動負債合計	3,401,763	3,300,167
固定負債		
長期借入金	1,154,000	—
退職給付引当金	1,357,950	1,369,827
役員退職慰労引当金	165,900	173,800
長期預り金	4,821	4,605
長期未払金	133,413	133,496
固定負債合計	2,816,084	1,681,729
負債合計	6,217,848	4,981,897
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,395,887	3,395,887
資本剰余金	2,675,826	2,675,826
利益剰余金	6,778,262	6,831,407
自己株式	△177,544	△174,869
株主資本合計	12,672,431	12,728,251
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	140,395	34,899
評価・換算差額等合計	140,395	34,899
純資産合計	12,812,827	12,763,150
負債純資産合計	19,030,675	17,745,048

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	5,065,439	4,884,289
売上原価	※2 1,835,253	2,048,686
売上総利益	3,230,186	2,835,603
販売費及び一般管理費	※1 2,989,024	※1 2,864,735
営業利益又は営業損失(△)	241,162	△29,132
営業外収益		
受取利息	13,632	1,931
受取配当金	18,177	18,355
受取地代家賃	14,804	12,660
受取技術料	74,262	86,042
その他	12,532	19,124
営業外収益合計	133,410	138,114
営業外費用		
支払利息	—	4,831
固定資産除却損	8,011	7,116
寄付金	7,556	7,505
その他	5,705	5,304
営業外費用合計	21,272	24,757
経常利益	353,299	84,224
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,000	1,000
特別利益合計	1,000	1,000
税金等調整前四半期純利益	354,299	85,224
法人税、住民税及び事業税	168,398	21,380
法人税等調整額	△26,581	30,915
法人税等合計	141,816	52,295
四半期純利益	212,483	32,929

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	2,530,638	2,612,152
売上原価	※2 935,579	1,079,979
売上総利益	1,595,059	1,532,172
販売費及び一般管理費	※1 1,556,328	※1 1,392,946
営業利益	38,730	139,226
営業外収益		
受取利息	9,294	1,183
受取配当金	1,170	1,059
受取地代家賃	6,835	6,188
受取技術料	21,820	35,113
その他	5,413	13,710
営業外収益合計	44,533	57,257
営業外費用		
支払利息	—	2,898
固定資産除却損	3,339	2,453
寄付金	3,304	2,986
その他	4,053	2,933
営業外費用合計	10,696	11,272
経常利益	72,567	185,210
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,000	—
特別利益合計	1,000	—
税金等調整前四半期純利益	73,567	185,210
法人税、住民税及び事業税	124,901	16,906
法人税等調整額	△102,683	71,700
法人税等合計	22,217	88,607
四半期純利益	51,350	96,603

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	354,299	85,224
減価償却費	240,784	315,793
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,000	△1,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,181	△11,877
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,200	200
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△13,075	△20,540
受取利息及び受取配当金	△31,810	△20,287
支払利息	—	4,831
有形固定資産除却損	8,011	7,784
売上債権の増減額 (△は増加)	192,053	65,351
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△172,762	32,762
仕入債務の増減額 (△は減少)	175,283	△54,743
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△27,765	78,086
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,052	4,970
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	△7,900
その他	△54,790	△77,062
小計	672,263	401,594
利息及び配当金の受取額	31,810	20,287
利息の支払額	—	△3,671
法人税等の支払額	△75,848	△117,803
営業活動によるキャッシュ・フロー	628,225	300,405
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	1,600,000	—
有形固定資産の取得による支出	△458,718	△1,189,731
無形固定資産の取得による支出	△1,000	△4,097
投資有価証券の取得による支出	△1,481	△1,470
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	6,378	23,334
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,145,178	△1,171,965
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△7,220	△2,674
長期借入れによる収入	—	1,230,000
配当金の支払額	△86,391	△86,127
財務活動によるキャッシュ・フロー	△93,611	1,141,197
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,679,792	269,638
現金及び現金同等物の期首残高	2,015,307	2,463,239
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 3,695,099	※ 2,732,877

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

該当事項はありません。

【簡便な会計処理】

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
1. 棚卸資産の評価方法	棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。
2. 固定資産の減価償却費の算定方法	定率法を採用している資産について、当連結会計年度に係る減価償却額を期間按分して計算しております。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】
該当事項はありません。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
※有形固定資産の減価償却累計額は8,110,846千円であり ます。	※有形固定資産の減価償却累計額は7,893,904千円であり ます。

(四半期連結損益計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)																																												
<p>※1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は 次のとおりであります。</p> <table> <tr><td>発送費</td><td>64,708千円</td></tr> <tr><td>広告宣伝費</td><td>182,156</td></tr> <tr><td>販売促進費</td><td>438,377</td></tr> <tr><td>給料手当及び賞与</td><td>727,470</td></tr> <tr><td>賞与引当金繰入額</td><td>189,800</td></tr> <tr><td>役員賞与引当金繰入額</td><td>13,945</td></tr> <tr><td>退職給付引当金繰入額</td><td>85,183</td></tr> <tr><td>福利厚生費</td><td>127,749</td></tr> <tr><td>賃借料</td><td>53,901</td></tr> <tr><td>減価償却費</td><td>24,049</td></tr> <tr><td>旅費及び交通費</td><td>149,026</td></tr> <tr><td>研究開発費</td><td>503,980</td></tr> </table>	発送費	64,708千円	広告宣伝費	182,156	販売促進費	438,377	給料手当及び賞与	727,470	賞与引当金繰入額	189,800	役員賞与引当金繰入額	13,945	退職給付引当金繰入額	85,183	福利厚生費	127,749	賃借料	53,901	減価償却費	24,049	旅費及び交通費	149,026	研究開発費	503,980	<p>※1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は 次のとおりであります。</p> <table> <tr><td>発送費</td><td>62,067千円</td></tr> <tr><td>広告宣伝費</td><td>172,343</td></tr> <tr><td>販売促進費</td><td>425,883</td></tr> <tr><td>給料手当及び賞与</td><td>904,015</td></tr> <tr><td>退職給付引当金繰入額</td><td>82,372</td></tr> <tr><td>福利厚生費</td><td>129,155</td></tr> <tr><td>賃借料</td><td>53,996</td></tr> <tr><td>減価償却費</td><td>24,499</td></tr> <tr><td>旅費及び交通費</td><td>140,109</td></tr> <tr><td>研究開発費</td><td>424,979</td></tr> </table> <p>賞与引当金繰入額は給料手当及び賞与に含めて表示 しております。</p>	発送費	62,067千円	広告宣伝費	172,343	販売促進費	425,883	給料手当及び賞与	904,015	退職給付引当金繰入額	82,372	福利厚生費	129,155	賃借料	53,996	減価償却費	24,499	旅費及び交通費	140,109	研究開発費	424,979
発送費	64,708千円																																												
広告宣伝費	182,156																																												
販売促進費	438,377																																												
給料手当及び賞与	727,470																																												
賞与引当金繰入額	189,800																																												
役員賞与引当金繰入額	13,945																																												
退職給付引当金繰入額	85,183																																												
福利厚生費	127,749																																												
賃借料	53,901																																												
減価償却費	24,049																																												
旅費及び交通費	149,026																																												
研究開発費	503,980																																												
発送費	62,067千円																																												
広告宣伝費	172,343																																												
販売促進費	425,883																																												
給料手当及び賞与	904,015																																												
退職給付引当金繰入額	82,372																																												
福利厚生費	129,155																																												
賃借料	53,996																																												
減価償却費	24,499																																												
旅費及び交通費	140,109																																												
研究開発費	424,979																																												
※2. 売上原価には、49,384千円のたな卸資産評価損が含 まれております。	—————																																												

前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)																																												
<p>※1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は 次のとおりであります。</p> <table> <tr><td>発送費</td><td>30,879千円</td></tr> <tr><td>広告宣伝費</td><td>113,614</td></tr> <tr><td>販売促進費</td><td>222,808</td></tr> <tr><td>給料手当及び賞与</td><td>336,267</td></tr> <tr><td>賞与引当金繰入額</td><td>123,596</td></tr> <tr><td>役員賞与引当金繰入額</td><td>6,973</td></tr> <tr><td>退職給付引当金繰入額</td><td>42,535</td></tr> <tr><td>福利厚生費</td><td>77,125</td></tr> <tr><td>賃借料</td><td>26,459</td></tr> <tr><td>減価償却費</td><td>12,287</td></tr> <tr><td>旅費及び交通費</td><td>76,655</td></tr> <tr><td>研究開発費</td><td>262,230</td></tr> </table>	発送費	30,879千円	広告宣伝費	113,614	販売促進費	222,808	給料手当及び賞与	336,267	賞与引当金繰入額	123,596	役員賞与引当金繰入額	6,973	退職給付引当金繰入額	42,535	福利厚生費	77,125	賃借料	26,459	減価償却費	12,287	旅費及び交通費	76,655	研究開発費	262,230	<p>※1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は 次のとおりであります。</p> <table> <tr><td>発送費</td><td>33,400千円</td></tr> <tr><td>広告宣伝費</td><td>93,797</td></tr> <tr><td>販売促進費</td><td>216,632</td></tr> <tr><td>給料手当及び賞与</td><td>431,949</td></tr> <tr><td>退職給付引当金繰入額</td><td>41,191</td></tr> <tr><td>福利厚生費</td><td>65,917</td></tr> <tr><td>賃借料</td><td>26,938</td></tr> <tr><td>減価償却費</td><td>12,856</td></tr> <tr><td>旅費及び交通費</td><td>68,851</td></tr> <tr><td>研究開発費</td><td>202,406</td></tr> </table> <p>賞与引当金繰入額は給料手当及び賞与に含めて表示 しております。</p>	発送費	33,400千円	広告宣伝費	93,797	販売促進費	216,632	給料手当及び賞与	431,949	退職給付引当金繰入額	41,191	福利厚生費	65,917	賃借料	26,938	減価償却費	12,856	旅費及び交通費	68,851	研究開発費	202,406
発送費	30,879千円																																												
広告宣伝費	113,614																																												
販売促進費	222,808																																												
給料手当及び賞与	336,267																																												
賞与引当金繰入額	123,596																																												
役員賞与引当金繰入額	6,973																																												
退職給付引当金繰入額	42,535																																												
福利厚生費	77,125																																												
賃借料	26,459																																												
減価償却費	12,287																																												
旅費及び交通費	76,655																																												
研究開発費	262,230																																												
発送費	33,400千円																																												
広告宣伝費	93,797																																												
販売促進費	216,632																																												
給料手当及び賞与	431,949																																												
退職給付引当金繰入額	41,191																																												
福利厚生費	65,917																																												
賃借料	26,938																																												
減価償却費	12,856																																												
旅費及び交通費	68,851																																												
研究開発費	202,406																																												
※2. 売上原価には、31,519千円のたな卸資産評価損が含 まれております。	—————																																												

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
※現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成20年9月30日現在)	※現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成21年9月30日現在)
現金及び預金勘定 2,636,594 千円	現金及び預金勘定 1,721,064 千円
預金期間が3ヵ月を超える定期預金 Δ 150,000	預金期間が3ヵ月を超える定期預金 Δ 200,000
有価証券勘定 1,208,504	有価証券勘定 1,211,812
現金及び現金同等物 3,695,099	現金及び現金同等物 2,732,877

(株主資本等関係)

当第2四半期連結会計期間末(平成21年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

1. 発行済株式の種類及び総数

普通株式 34,838千株

2. 自己株式の種類及び株式数

普通株式 415千株

3. 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

平成21年6月25日の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

・普通株式の配当に関する事項

① 配当金の総額	86,074千円
② 1株当たり配当額	2.5円
③ 基準日	平成21年3月31日
④ 効力発生日	平成21年6月26日
⑤ 配当の原資	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

平成21年10月30日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

・普通株式の配当に関する事項

① 配当金の総額	86,057千円
② 1株当たり配当額	2.5円
③ 基準日	平成21年9月30日
④ 効力発生日	平成21年12月1日
⑤ 配当の原資	利益剰余金

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

	医療用 医薬品事業 (千円)	化粧品事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	1,615,425	599,335	315,877	2,530,638	—	2,530,638
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	11,781	11,781	(11,781)	—
計	1,615,425	599,335	327,658	2,542,420	(11,781)	2,530,638
営業利益又は営業損失(△)	52,935	△29,902	15,697	38,730	—	38,730

当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)

	医療用 医薬品事業 (千円)	化粧品事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	1,725,670	606,819	279,663	2,612,152	—	2,612,152
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	5,200	5,200	(5,200)	—
計	1,725,670	606,819	284,864	2,617,353	(5,200)	2,612,152
営業利益又は営業損失(△)	162,544	△15,360	△7,958	139,226	—	139,226

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	医療用 医薬品事業 (千円)	化粧品事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	3,278,695	1,109,624	677,119	5,065,439	—	5,065,439
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	25,268	25,268	(25,268)	—
計	3,278,695	1,109,624	702,388	5,090,708	(25,268)	5,065,439
営業利益又は営業損失(△)	216,937	△23,528	47,753	241,162	—	241,162

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	医療用 医薬品事業 (千円)	化粧品事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	3,266,174	1,092,129	525,986	4,884,289	—	4,884,289
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	17,640	17,640	(17,640)	—
計	3,266,174	1,092,129	543,627	4,901,930	(17,640)	4,884,289
営業利益又は営業損失(△)	111,339	△92,954	△47,517	△29,132	—	△29,132

(注) 1. 事業区分の方法は、販売先及び流通経路を考慮し、医療用医薬品事業、化粧品事業、その他の事業にセグメンテーションをしております。

2. 各区分に属する主要製品・商品

事業区分	主な製品・商品
医療用医薬品事業	医療用医薬品
化粧品事業	一般用医薬品、医薬部外品、健康食品
その他の事業	医薬品原料、診断薬、輸出 他

3. 会計処理の方法の変更

前第2四半期連結累計期間

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」(1)に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を適用しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益が、医療用医薬品事業で23,137千円、化粧品事業で23,315千円、その他の事業で2,931千円それぞれ減少しております。

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間（自平成20年7月1日 至平成20年9月30日）及び当第2四半期連結会計期間（自平成21年7月1日 至平成21年9月30日）並びに前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）については、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第2四半期連結会計期間（自平成20年7月1日 至平成20年9月30日）及び当第2四半期連結会計期間（自平成21年7月1日 至平成21年9月30日）並びに前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）については、海外売上高が連結売上高の10%未満のため、その記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1. 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)		前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	
1株当たり純資産額	372.22円	1株当たり純資産額	370.70円

2. 1株当たり四半期純利益金額

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	6.17円	0.96円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益(千円)	212,483	32,929
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益(千円)	212,483	32,929
期中平均株式数(千株)	34,462	34,425

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	1.49円	2.81円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益(千円)	51,350	96,603
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益(千円)	51,350	96,603
期中平均株式数(千株)	34,456	34,424

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

平成21年10月30日開催の取締役会において、当中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

- ①中間配当による配当金の総額……………86,057千円
- ②1株当たりの金額……………2.5円
- ③支払請求の効力発生日及び支払開始日……………平成21年12月1日

(注) 平成21年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行います。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成20年11月6日

わかもと製薬株式会社

取締役会 御中

京橋監査法人

代表社員
業務執行社員 公認会計士 下村 久幸 印

業務執行社員 公認会計士 中川 俊夫 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているわかもと製薬株式会社の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、わかもと製薬株式会社及び連結子会社の平成20年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

追記情報

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更（1）に記載してあるとおり、通常の販売目的で保有するたな卸資産については、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号平成18年7月5日）が適用され、製品、商品、仕掛品、原材料及び貯蔵品の貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定している。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- （注） 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成21年11月11日

わかもと製薬株式会社

取締役会 御中

京橋監査法人

代表社員
業務執行社員 公認会計士 下村 久幸 印

代表社員
業務執行社員 公認会計士 中川 俊夫 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているわかもと製薬株式会社の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日から平成21年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、わかもと製薬株式会社及び連結子会社の平成21年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。